



鎮咳薬の供給不足に伴う処方一時停止について

昨今、様々なメディアで報道されております医薬品の供給不足の中、**全国的な感染症増加に伴い、鎮咳薬の需要が急増しており、医薬品の供給が追いつかない状態です。**現在ほぼすべての鎮咳薬において出荷調整がかかっており、多くの保険薬局では薬剤を入手できず対応できない事態が発生しています。

つきましては特に治療を必要とする患者への薬剤確保のため下記の鎮咳薬について**9月1日(金)より処方を一時停止**させていただきます。ただし、治療上必要な場合につきましては、**患者個別に処方可能とさせていただきますので、薬剤部(内線7083)に連絡して下さい。**

オーダーの再開時期につきましては、再度ご連絡させていただきます。

★当院採用の鎮咳薬と現在の供給状況

薬品名	採用区分	現在の供給状況
アストミン錠10mg	内 外	2022年8月から出荷調整中 (医療機関によっては既に在庫が枯渇しています)
アスベリン散10%	内 外	2023年8月から出荷調整中 (医療機関によっては既に在庫が枯渇しています)
アスベリンシロップ0.5%	内 外	
カフコデN配合錠	外	2022年9月から出荷調整中 (医療機関によっては既に在庫が枯渇しています)
リン酸コデイン錠5mg「VTRS」	内 外	
コデインリン酸塩散1% (各社)	外	各社出荷調整中
フスコデ配合錠	内 外	2023年1月から出荷調整中 (医療機関によっては既に在庫が枯渇しています)
フスコデ配合シロップ	外	
メジコン錠15mg	外	2022年5月から出荷調整中 (医療機関によっては既に在庫が枯渇しています)
メジコン散10%	内 外	
メジコン配合シロップ	外	
リフヌア錠45mg	外	出荷規制は無いが新薬であり他社製品の振替需要への対応は厳しい見込み
レスプレン錠20mg	内 外	2022年8月から出荷調整中 (医療機関によっては既に在庫が枯渇しています)

内：院内採用 外：院外採用

不明な点につきましては、薬剤部・医薬品情報管理室(内線 7083)までご連絡下さい。(文責：櫻井)